もっと利用して

公民館とその活動

市政についての講座をきく新成人　〝公民館で〟

◎社会教育の拠点としての公民館は、日宝町にありますが、公会堂の管理をかねて公民館としての機能と機動力を発揮しながら毎日実践活動を続けています。

また、分館は市内十三地区に設置され、分館長はじめ各役職員の献身的な努力により、地域の実情に即した分館運営と活動を展開しています。

はげしくかわる現在の社会で、社会教育の果たすべき役割は限りなく大きく複雑ですが、明るい地域づくりのために、館長以下全員の職員が、関係機関・団体と密接な連携い協力のもとで、目的達成に努力を続けています。

◎公民館運営の視点

(1) 公民館活動はあくまで市民の生活に密着した社会教育活動の拠点と考える。

(2) 流動する社会生活の実態を適確にとらえて地域課題や生涯課題の開発を方向づける。

(3) 時代の要請に即応したアイデアを求め、魅力ある実践行動をすすめ孤立化をさける。

(4) 各種団体、機関との有機的な連けいをさらに深め、その主体性を尊重しながら総合的推進の役割りを果たしたい。

(5) 分化された社会活動の中で社会教育はあらゆる場に行なわれている現実を直視して、公民館の今日的使命の再確認を検討しながら実践活動をすすめたい。

◎本年度公民館活動の重点目標

(1) みんなでいのちをたいせつにしましょう。（人間尊重）

(2) 主権者としての自覚をもちましょう。（主権の確立）

(3) 自分の考えをしっかりもつ人になりましょう。（自主性）

(4) 明るい家庭と住みよい地域づくりにつとめましょう。（環境浄化）

(5) 青少年をすこやかに伸ばしましょう。（健全育成）

(6) スポーツを愛して体力づくりにつとめましょう。（健康）

(7) 生活の知恵を身につけましょう。（科学性）

そして、今日より明日をよくするためにみんなが力を合せて努力し、お互いの疑問をもちよって話し合い、そして実践しよう。

◎対象別に見た公民館事業

1 青少年教育

（目標）社会の中での役割りを発揮する青年になろう。

(1) 自己の確立につとめ問題発見と解決のために考える青年になろう。

(2) 自分のエネルギーや能力を社会のために役立てる青年になろう。

(3) 健全な社会設計に努力する青年になろう。

（主な事業）青年学級、勤労学級、成人講座、国内研修、青年の集い、意見発表、リーダーの育成、各種講座、教室の開設、各種スポーツ行事、文化祭行事など。

2 家庭教育

（目標）

(1) 家庭の使命と責任を再確認しよう。

(2) 学校教育への過度の依存をやめよう。

(3) それぞれの家庭に望ましい家庭像をうちたてよう。

（主な事業）家庭教育学級、両親学級、家庭教育講座、教室開催、家庭づくり運動を推進するための訪問集会など。

3 婦人教育

（目標）

(1) 婦人の地位向上と人権確立に努めよう。

(2) 生活の科学化と主体性の確立につとめよう。

(3) 自分のしあわせを目ざし、婦人のもつ共通の生活課題や地域課題を取り組んで集団として取り組み、具体的に実践する教育活動をすすめよう。

（主な事業）婦人学級、コース別婦人講座、生活技術発表会、婦人教室、生活学校

4 成人教育

（目標）

(1) たえず人間形成につとめ自己研修にはげむ人になろう。

(2) 家庭、学校、地域の密接な連けいをはかり民主主義教育を進めよう。

(3) 地域の課題を掘りおこし、みんながいっしょに何をなすべきかを考えよう。

（主な事業）成人教育、政治学習講座、産業講座、文化講座ロケ運営研修会、青少年問題研究会、子どもの会の育成。

（主な事業）

(1) 豊かな人生経験の上に新たしい時代感覚を身につけ、健康で意欲的な生活の創造に努めよう。

(2) 地区内各組織団体との連けいを深めて課題解決に取り組む。

(3) 年間の重点目標を設定して企画の展開を非業計画により実施にうつす。

(4) 本館との連けいを密にして、地域の特殊性を生かしながら効率的な運営につとめる。

5 高令者対策

（目標）

(1) 社会の中で役割りを発揮する青年になろう。

(2) 家庭、学校、地域の連携を強めて、社会教育活動を展開する。

（主な事業）

6 グループ活動と仲間づくり運動

（目標）

(1) 新津市の実態に即した青少年スポーツ振興対策を策定してその展開をはかる。

(2) 婦人の様々なスポーツ参加をすすめよう。

(3) 学校施設開放による各種体育団体の常時活動。

(4) 野外スポーツの講習会、各種大会。

(5) 屋内スポーツの実技講習会、各種大会。

(6) 各地区の市民運動会

(7) 婦人のスポーツ教室

（主な事業）高令者学級、老人クラブ交歓会、趣味クラブ、歩け運動参加。

7 社会体育（市民の体力づくり）

（目標）新津市の実態に即した青少年スポーツ振興対策を策定してその展開をはかる。

(1) 婦人の様々なスポーツ参加をすすめよう。

(2) 学校施設開放による各種体育団体の常時活動。

(3) 野外スポーツの講習会、各種大会。

(4) 屋内スポーツの実技講習会、各種大会。

(5) 各地区の市民運動会

(6) 婦人のスポーツ教室

（主な事業）

8 振興文化

（目標）

(1) 文化団体の育成とその伸長に協力しよう。

(2) 生活文化の地域格差をなくし、郷土文化の文化財保護の意識を高めよう。

(3) 文化祭中心に発表会展示会、講演会。

(4) 文化団体の常時啓発

9 分館活動

(1) 全地区民の協力をもとめて、地域ぐるみの総合活動を展開してゆく。

(2) 地区内各組織団体の連けいを深めて課題解決に取り組む。

(3) 年間の重点目標を設定して企画の展開を非業計画により実施にうつす。

(4) 本館との連けいを密にして、地域の特殊性を生かしながら効率的な運営につとめる。

（主な事業）

あなたも覚えませんか

どなたでも気軽にご参加ください。

日時　7月5日（土）　午後7時より

場所　第一小学校体育館

対象　一般市民

講師　新津民踊部　佐藤清司氏

参加者は手拭い、スリッパ（ぞうり）をご持参ください。

共催　新津市公民館・新津民踊部

発明研究に補助金

県では発明、研究を奨励し産業経済の発展振興をはかかり、あわせて福祉の増進を進め、優秀な発明、研究に対して研究費の一部を補助することになりました。

申請希望のある人は、七月五日までに市商工観光課へご連絡ください。

職業訓練指導員受検申請は五月まで

昭和四十四年度の職業訓練指導員試験が次の要項で実施されますから、受験希望者は県職業訓練課へお申し込みください。

合格者は職業訓練指導員免許の申請ができ、公訓練所で指導する資格が与えられるほか、一級二級技能検定の学科試験が免除されます。

電工については電気工事士免状が申請により交付されます。

また、自動車整備工については二級、三級の自動車整備士技能検定の実技試験の一部が免除されます。

業種

一、仕上げ工、電工、自動車整備工、左官、建築大工、木工、

学科試験

七月二十日（日）に新潟、長岡、高田各市で実施。

実技試験

○八月二十四日（日）（）内は試験会場地

電工＝（新潟、堀之内）

建築大工＝（新潟、長岡、高田、新発田、堀之内）

○八月二十七日（水）

自動車整備工＝（新潟）

○八月二十九日（金）

仕上げ工＝（柏崎）

○八月三十一日（日）

左官＝（新潟、高田、堀之内）

木工＝（長岡、高田）

受検資格

だれでも受検できます

受検申請しめ切り

七月五日（土）まで。

手数料、二千円

その他詳しいことは県職業訓練課におたずねください。電話(23)五五一一番

晴れの全国表彰

先般、広島市で開かれた第二回全国保健衛生大会の席上、当市の母子愛育会（会長福山圭次郎氏）が、日本公衆衛生協会会長から表彰されました。

全国大会では、昨年に引きつづき全国から選ばれた保健衛生各部門の功労者や団体が表彰をうけましたが、母子愛育会は、母子衛生事業に大きな実績をあげていることで選ばれたものです。

☆　☆

表彰状と表彰楯

掲載もれお詫び

広報先月号、一面に掲載の「議会の人事構成」の記事中、建設常任委員名に、小島重三議員の氏名が抜落もれでしたので、ここに謹んで補足し、お詫び申し上げます。

ふたたび善意の贈り物

昨年、沢田時計店主の好意で、市民課窓口に備え付けられ、多くの人によろこばれながら利用されてきた四つの老眼鏡が、最近いつの間にか三つも行方不明になりました。

おそらく、うっかりして持っていったのではないかと思われますが、利用者も不便をかこっていることから、このほど再び同氏が行方不明の三個を補充してくださいました。

行方不明の眼鏡については、好意の寄贈品ですから、心あたりのかたがありましたらおかへしください。

母子愛育会

北上団地 山先団地第4次 分譲

協立不動産株式会社
本町2 TEL(2)3876・2857 夜間(2)3350

7月8日新築開店
レコード・ステレオ・テープ・楽器
ミュージックショップ フジヤ
新津市本町2 電話・(2)0201・24487

宝屋ビル新津ショッピングセンター4階大食堂（エレベーター）
いよいよ7月3日開店
一品和食・一品中華・洋食・喫茶
20名様の会合には小座敷をどうぞ
従業員一同ご来店をお待ちしております
まつさか
TEL (2)3981

若者にはシルキーな綿100%神士向にはゆかしい風格本麻
●ポロシャツ
ことしは麻混綿交編トリコットなどバラエチーに富んでいます。立体プレス加工が新作です
●ホンコンシャツ
新津ママ・ボーナス会加盟店
大五屋洋服店
本町3（新町中央）TEL(2)0048

宅地造成・観光開発
新津土地開発株式会社
取締役社長　市島卓也
専務取締役　宇田康雄
常務取締役　湯川豊司
本社　新津市本町2丁目1番24号
TEL (2)1239・(2)3035番